

こころん推進NEWS

No. 4

H22年3月

～計画推進ニュース～

計画の推進年度一年目が終わろうとしています。昨年度高まった熱は冷めることなく、各プロジェクトチームもセーフティネット委員会も、事務局プロジェクトも、着々と1年間の活動を進めることができたと思います。

来年度はさらに飛躍の年として、歩み続けていきたいと思っています！

地域福祉推進研修会を開催しました！

3 / 19 (金) 14:00～15:40

63名参加

「小地域活動の広がり」をテーマに開催しました。滝川学区福祉協議会の学区福祉活動計画のプロセスや成果を学区福祉協議会の皆様にご報告いただき、原田先生からは最近の地域福祉の動向などをお話いただきました。

その後、学区ごとにグループにわかれ、これからそれぞれの学区福祉協議会でどんなことに力をいれていきたいかについて話し合いました。

それをまとめたものをもとに、また学区にご相談させていただきたいと思っています。



～福祉教育プロジェクトチーム企画～ 「平成21年度福祉教育セミナー」

2/26(金) 35名参加

福祉教育プロジェクトチームの企画で、学校の先生やボランティア講師、福祉施設の職員等を対象にセミナーを開催しました。

原田正樹先生の講義のあと、おおむね中学校区ぐらいのグループに分かれて意見交換をしました。その際にはプロジェクトチームのメンバーが一人ずつ入り、「こんなこんなカード」を使った自己紹介なども体験していただくことができました。



～各プロジェクトチームからの進捗状況レポート～

【福祉教育推進プロジェクトチーム】

2月26日に、今年度私たちの目標であった「福祉教育セミナー」を開催することができました。チームでは開催に至るまで、何度も会議を重ね、セミナーをどのように進めるかを検討してきました。最終的には、後援会とともに「こんなこんなカード」を使い、福祉の導入を試みました。時間が短く、うまく活用できなかった部分もありますが、今後への一歩になりました。【河合】

【相談窓口プロジェクトチーム】

社協マスコット“こころん”のエンジン音が俄かに聞こえてくるような感じがします。相談窓口という福祉の多様なネットワーク遺伝子を内包したタネの播種時期が迫ってきました。発芽し易く成長可能な環境があれば“こころん”がスタンバイしています。メンバーはその環境を満たす地域に理解と協力を求めて奔走しています。

Steadily!! 【長谷川】

【情報冊子作成プロジェクトチーム】

平成21年度は“困りごと”の情報収集に終始した感があります。来年度は、当初の計画通り、いよいよ情報冊子初版の作成に向けて、ピッチを上げて取り組んでいきたいと思います。また、併せて“できること”の情報収集にも力を入れていきます。なお、引き続きメンバーの募集中ですので、関心のおありの方は是非事務局にお問い合わせください。【堀井】

【セーフティネット委員会】

情報冊子のインデックス作成（目次作り＝高齢者や障がい者等のニーズ・困り事と対応機関とのマッチング作業のこと）が思いの外時間がかかっています。これは、作業を進める過程で、完成度の高いインデックスこそ、セーフティネットを築く第一歩であることに気づいたからです。ニーズの取り上げ方や表現方法は適切か、対応機関に漏れはない等々慎重に作業を進めています。【鈴木】

～5つの班と

事務局プロジェクト

チーム～

<社協 PR・環境整備班>

社協を知ってもらいたい。まずは場所。

初めて来所される方にわかるように電柱に案内がありますが、建物自体がわかりにくい？歩いてこられる方、自転車で来られる方達の、目につきやすい所に看板等をと考えています。また、「ころん夢花壇」は色とりどりの春の花が咲き綻んでいます。来所しやすい雰囲気も大切かと考えます。

(地域包括ケアマネージャー：上田)

進捗状況
レポート

<マナーアップ班>

先日の市社協主催「地域福祉推進実践発表会」における事務局プロジェクトチームの活動内容を発表した際に、「取組によりマナーアップしましたか。」との質問があったそうです。提案が実践に結びつきよう更なる日頃の意識づけを強く感じました。まずは、電話対応について、皆さんのお客様に対して、職場の仲間に対しての配慮、協力をお願いしたいと思います【介護予防スタッフ：長岡】

<ネットワーク班>

皆さま「こんなこんなカード」にご協力いただいておりますでしょうか？(^^)毎月、給料日が“推進デイ”です。身近に「こんなことできる方がいる」「こんなことしてもらいたい」というご要望をどしどしお寄せ下さい。今後は、情報横丁にあるボードにタイトルを付け、進行状況や新しく入ったカードも分かりやすく掲示していこうと決定いたしました。ころんポイントを皆さんでGETしましょう！
(いきがい活動支援員：山口)

<研修班>

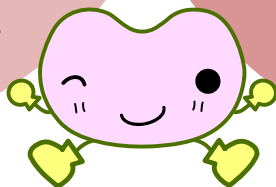
昭和区社協職員研修「お互いの仕事を知ろう！」の第1回目アンケート結果からの要望を踏まえ、同テーマで第2回目の研修を行いました。講師には質疑の時間を永見に取って頂き、他セクションとの連携を図りたい内容につける座談会形式」の研修が実現しました。第2回目は時間外に設定したことでデイサービス職員から多数の参加があり、普段は交流の少ない社協1階と3階職員の顔合わせもできました！さらに掘り下げた内容を知りたいと意見が多く寄せられたため、今後はテーマを絞って開催できたらと検討中です。

【介護予防マネジャー 西澤】

<情報共有・コミュニケーション班>

昭和区掌握ボードはいかがですか？情報は毎月、新しいものに取り替え皆さんのお役に立ちたいと思っています。学区の担当主事さん、他の皆さん、情報の提供よろしくお願いします。また、「こんな事が知りたい」といったご意見もお寄せください。

【介護支援専門員 山田】



<事務局プロジェクトチーム> 2月19日(水)午後5時半から「第3回活動計画推進プロジェクトチーム代表者会」を開催しました。今回は、第2次活動計画の「21年度の進捗状況」及び「22年度の計画」を中心に、日本福祉大学の原田先生の進行により、各プロジェクトチームの世話人さんたちと我々事務局プロジェクトチームメンバーの活発な意見交換が行われました。21年度の進捗状況としては当初の計画より少し遅れている部分もありましたが、皆さん熱心に前向きに取り組んでいることが確認されました。また22年度には、代表者会議のメンバープラスαで“他都市の視察に行ってみよう！”ということになり、“みんなで楽しみながら続けていこう！”というのが全員一致の想いとなりました。【次長 加藤】

経過報告(H22.2~H22.3)

★研修会をしました★

福祉教育セミナー 2 / 26
地域福祉推進研修会 3 / 19

★話し合いました★

情報冊子プロジェクトチーム 2 / 15・3 / 15
福祉教育推進プロジェクトチーム 2 / 10・2 / 19・3 / 26
たまり場プロジェクトチーム 2 / 3・3 / 3
相談窓口プロジェクトチーム 2 / 18・3 / 18
セーフティネット委員会・作業部会 2 / 8・2 / 23・3 / 15

事務局プロジェクトチーム 2 / 23・3 / 16
・社協 PR・環境整備班 2 / 8・3 / 17
・ネットワーク班 2 / 22・3 / 16
・マナーアップ班 2 / 19・3 / 23
・情報共有・コミュニケーション班 3 / 15
・研修班 2 / 9・3 / 23 * 2 / 10 お互いの仕事を知ろう研修

プロジェクトチーム代表者会 2 / 26



- お知らせ -

プロジェクトチーム等でお世話になりました、

主事 高濱 知子 が 4月から西区社会福祉協議会へ

主事 野川 すみれ が 4月から南区社会福祉協議会へ

異動することになってしまいました。皆様には本当にいろいろなことを教えていただきありがとうございました。新任にも必ず引き継いでいきますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

3月いっぱいまで昭和区社協を出なければならなくなっていました。計画の策定や推進の中で、みなさんからたくさんのお話を聞き、また皆さんの元気をいただきました。まだまだ教わるばかりで貢献するレベルにも到達できないまま異動してしまうのはとても申し訳なく思っています。

「誰もが誰かの力になれる」昭和区がとても大好きでした。これからもずっと市内で1番の区であり続けてください。いつまでも応援しています。

【野川】



